



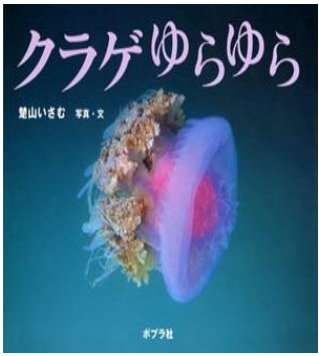
# 子ども図書館おすすめの本

～令和3年春～



幼稚園・保育所

	題名等	表紙	内容
1	<p>「はるねこ」                      かの ゆうこ                      ／さく                      まつなり まりこ                      松成 真理子                      ／え                      こうだんしゃ                      講談社</p>		<p>その年の春はなかなかやってきました。不思議に思ったあやのが外を見てみると、若草色をした猫が何かを一生懸命に探しています。「春の種」が つまった、きんちゃくぶくろを落としてしまったというのです。それを聞いたあやのは、折り紙で春を作ろうと提案します。若草色の猫といっしょに折り紙を作るあやのはとっても楽しそうです。</p>
2	<p>「たんぽぽは                      たんぽぽ」                      おくはら ゆめ                      ／さく・え                      だいにっほんとしょ                      大日本図書</p>		<p>リズムを付けて読みたくなる可愛い絵本です。主人公のたろうくんとたんぽぽ、そしてありんこやすずめ、ねこ達が愉快なかけ声のリレーをします。すずめが「たんぽぽはたんぽぽ」と言うと、たんぽぽは花びらを、ぴん、ぴん、ぴーん、とのばしました。ありんこ、ねこに続いて、たろうくんの番！ 「たろうはたろう！」すると…。</p>
3	<p>「おなべおなべ                      にえたかな？」                      こいで やすこ                      ／さく・え                      ふくいんかんしよてん                      福音館書店</p>		<p>キツネのきつこは、イタチのちいとにいとと一緒にタンポポを摘んで、おばあちゃんのところにもっていきました。おばあちゃんはニンジンスープを煮ている真っ最中。おばあちゃんに急用ができ、3人はスープの入ったお鍋の番をすることになりました。何回も味見をしていたら、お鍋はからっぽ。あわてて水と豆を入れ、仕上げにタンポポも入れると…。</p>

	題 名 等	表 紙	内 容
1	<p>「1ねん 1くみ の 1にち」 かわしま としお 川島 敏生／ しゃしん ぶん 写真・文 アリス館</p>		<p>ある学校の1年生の1日が、写真と文で紹介されている本です。朝、登校してすぐの教室、先生が来てからの勉強の様子など、とても楽しく読めます。また、ランドセルの中のものや教室にあるもの、1か月の給食献立が写真で紹介されています。自分達の学校給食と比べると楽しいですよ。</p>
2	<p>「遊び図鑑 いつ でも どこでも だ れとでも」 おくなり たつ ぶん 奥成 達／文 ながた はるみ／ え 絵 ふくいんかんしよてん 福音館書店</p>		<p>この図鑑は、昔から伝えられているものや新しい遊びがたくさん紹介されています。草花遊び、外遊び、伝承遊び、自然と遊ぶ、作って遊ぶなど、今まで知らなかった遊びを知る楽しさを味わうことができます。遊びの名人になり、友達といろいろな遊びに挑戦してみてください。友達とより一層なかよくなれますよ。</p>
3	<p>「クラゲゆらゆら」 そやま 楚山 いさむ／ しゃしん ぶん 写真・文 ポプラ社</p>		<p>海の中をゆらゆらと漂うくらげ。いつもは、直接見ることがあまりできない海の生きもの。どんな種類のクラゲがいるのかな。この本では、みんなが知りたいと思っていることが、写真と文で紹介されているので、この本を読めばくらげのことが何でもわかります。クラゲ博士になれますよ。</p>

	題名等	表紙	内容
1	<p>「ジュン先生がやってきた! 3年1組ものがたり①」                      ごとう りゅうじ さく 後藤 竜二 / 作                      しんにほんしゅつぱんしゃ 新日本出版社</p>		<p>さくら たつまき 桜 ふうきの 竜巻をつきぬけて、すごいいきおいで じてんしゃ を かついで じぎょうしき に やって来た ジュン先生。主人公・悠がいる 3年1組の担任になりました。悠と幼稚園からずっといっしょの友だちのハヤト、サッカー少女の真帆など、いろんなメンバーがいる 3年1組。いったいどんなクラスになるのかな。「1ねん1くみ」シリーズを書いた作者が、今度は 3年生が主人公のおはなしを書きました。1学期の始業式からはじまるおはなしです。</p>
2	<p>「魔女学校の1年生 ミルドレッドの魔女学校①」                      じる まーふぃ さく ジル・マーフィ / 作                      まつかわ まゆみ やく 松川 真弓 / 訳                      ひょうろんしゃ 評論社</p>		<p>ミルドレッド・ハブルは、カックル魔女学校の1年生。うっかり屋なので、ほうきから落ちたり、くすりのつくり方をまちがえたり、なにをやってもドジばかり。ついには、年に1度の大事なハロウィーンのパーティーで、お客さまに見せるためにクラスのみんなで練習した、ほうきの編隊飛行もだいなしにしてしまいます。それで、友だちとは口をきいてもらえないし、校長先生にはよびだされるし、いろいろなことがこわくなったミルドレッドは魔女学校から逃げだします。でも、逃げる途中であるものを見てしまい…。</p>
3	<p>「もしかしたら名探偵 ミルキー杉山のあなたも名探偵シリーズ①」                      すぎやま あきら さく 杉山 亮 / 作                      かいせいしゃ 偕成社</p>		<p>「謎とき」系のおはなしが好きな人におすすめ! この本の主人公、ミルキー杉山といっしょに事件の謎をといて犯人をあてよう! おはなしのなかち散らばっているヒントをチェックして、よくかんがえてみてね。お友達やおうちの人といっしょに読んで犯人あてするのも楽しいかも。「ミルキー杉山のあなたも名探偵シリーズ」の第1巻です。これを読んでおもしろかったら、つづきのおはなしも読んでみてね。</p>

	題 名 等	表 紙	内 容
1	<p>「小さな町の風景」 杉 みき子／作 偕成社</p>		<p>転校してきたばかりで交通事故にあい、長い休みが続いている少女。学校にも友達にも何となく気後れがしてしまう少女を勇気づけた「ある出来事」を描いた「旗」という短編を始め、45の小品を集めた詩画集。どの作品もとても短い中に、町の風景がみずみずしく描かれ、自分の住んでいる町や、そこに暮らす人々をいとおしく感じるようになる、温かい作品ばかりが収められている。</p>
2	<p>Masato 岩城 けい／作 集英社</p>		<p>父親の転勤にともない、家族全員でオーストラリアに引越し、現地の小学校に通うようになった真人。友人関係に悩みながらも、言語の壁を乗り越え、たくましく成長していくのだが…。自分の居場所を探してもがく少年と、その家族の〈故郷〉の物語。それぞれにとってのふるさととは何か、家族とは何か、保護者の皆さんにもぜひ読んでほしい一冊。</p>
3	<p>まなぶ 長倉 洋海／作 アリス館</p>		<p>人は、いったいなぜ学校に行き、勉強し、そこで得た知識をどう使うのだろうか？標高 4000メートルの高地で、地面にわらを敷きつめた教室で、海の上の学校で、そして、戦後の、平和になって始まった新しい学校の完成を待ちわびながら、学ぶことを求める子どもたち。さまざまな困難な環境の中で「学校」に通う世界の子どもを映し出し、学ぶことの意味を問いかける写真集。あなたは、今、学校が好きですか？</p>